

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【公開番号】特開2018-161521(P2018-161521A)

【公開日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2018-040

【出願番号】特願2018-122530(P2018-122530)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月23日(2020.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第二領域側を流下する遊技球のほうが、第一領域側を流下する遊技球よりも、入球が容易となる位置に配置されている、遊技球が入球可能な入球口と、

遊技の進行を制御する主遊技部と、

情報を表示可能な情報表示部と、

情報表示部への情報表示を制御する副遊技部と

を備え、

主遊技部は、

遊技の状態に基づき、第一領域側と第二領域側とのどちらに遊技球を発射するべきかに関わる情報である主遊技推奨発射情報を生成可能であり、

主遊技推奨発射情報として、第一領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第一主遊技推奨発射情報と、第二領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第二主遊技推奨発射情報と、を少なくとも有しており、

生成した主遊技推奨発射情報と遊技の状態に関する情報を副遊技部側へ送信する遊技情報送信手段と

を備え、

副遊技部は、

主遊技部側から送信された主遊技推奨発射情報と遊技の状態に関する情報を受信する遊技情報受信手段と、

主遊技部から受信した遊技の状態に関する情報に基づき、第一領域側と第二領域側とのどちらに遊技球を発射するべきかに関わる情報である副遊技推奨発射情報を生成して記憶可能であり、

副遊技推奨発射情報として、第一領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第一副遊技推奨発射情報と、第二領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第二副遊技推奨発射情報と、を少なくとも有しており、

遊技球を第一領域側に向けて発射するよう報知可能な遊技情報である第一報知画像と遊技球を第二領域側に向けて発射するよう報知可能な遊技情報である第二報知画像とを情報表示部にて表示可能に構成されており、

前記副遊技推奨発射情報として、第一副遊技推奨発射情報が記憶されている状況下にお

いて、主遊技部より第二領域に遊技球を発射している旨を検知した場合において第一領域側に向けて遊技球を発射すべき旨を報知する注意喚起報知演出を実行可能であり、

前記注意喚起報知演出は、少なくとも音声による注意喚起と画像表示による注意喚起とを含み、前記注意喚起報知演出の開始時点では音声および画像表示の双方による注意喚起を行う一方で、前記注意喚起報知演出の開始後の所定タイミングの後には、少なくとも音声または画像表示のいずれか一方の注意喚起を終了させることを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本態様によるぱちんこ遊技機は、第二領域側を流下する遊技球のほうが、第一領域側を流下する遊技球よりも、入球が容易となる位置に配置されている、遊技球が入球可能な入球口と、遊技の進行を制御する主遊技部と、情報を表示可能な情報表示部と、情報表示部への情報表示を制御する副遊技部とを備え、主遊技部は、遊技の状態に基づき、第一領域側と第二領域側とのどちらに遊技球を発射するべきかに関わる情報である主遊技推奨発射情報を生成可能であり、主遊技推奨発射情報として、第一領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第一主遊技推奨発射情報と、第二領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第二主遊技推奨発射情報と、を少なくとも有しており、生成した主遊技推奨発射情報と遊技の状態に関する情報を副遊技部側へ送信する遊技情報送信手段とを備え、副遊技部は、主遊技部側から送信された主遊技推奨発射情報と遊技の状態に関する情報を受信する遊技情報受信手段と、主遊技部から受信した遊技の状態に関する情報に基づき、第一領域側と第二領域側とのどちらに遊技球を発射するべきかに関わる情報である副遊技推奨発射情報を生成して記憶可能であり、

副遊技推奨発射情報として、第一領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第一副遊技推奨発射情報と、第二領域側に遊技球を発射するべきかに関わる情報である第二副遊技推奨発射情報と、を少なくとも有しており、遊技球を第一領域側に向けて発射するよう報知可能な遊技情報である第一報知画像と遊技球を第二領域側に向けて発射するよう報知可能な遊技情報である第二報知画像とを情報表示部にて表示可能に構成されており、副遊技推奨発射情報として、第一副遊技推奨発射情報が記憶されている状況下において、主遊技部より第二領域に遊技球を発射している旨を検知した場合において第一領域側に向けて遊技球を発射すべき旨を報知する注意喚起報知演出を実行可能であり、注意喚起報知演出は、少なくとも音声による注意喚起と画像表示による注意喚起とを含み、注意喚起報知演出の開始時点では音声および画像表示の双方による注意喚起を行う一方で、注意喚起報知演出の開始後の所定タイミングの後には、少なくとも音声または画像表示のいずれか一方の注意喚起を終了させることを特徴とするぱちんこ遊技機である。